

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和5年2月10日
事業所名：えすぺらんさ

保護者等数(児童数) 12 回収数 12 割合 100 %

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|------------------|----------------|---|------|---------------|-----|---|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 子どもが活動するのに十分なスペースであるか | 100% | | | | |
| | 2 | 子どもたちが安全に過ごすために職員数は適切か。また、専門職が配置されているか | 100% | | | 職員の数も多いので、玄関に顔写真と名前を提示してもらえると助かります。 | 職員がわかりやすいように掲示などを検討していきます。 |
| | 3 | 事業所の設備等は車椅子の子どもたちが安全に利用できるバリアフリー化がなされているか | 100% | | | | |
| 適切な 支援の 提供 | 4 | 子どもと保護者のニーズや課題が支援に反映されているか。 | 100% | | | | |
| | 5 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 92% | | 8% | | 感覚遊び、運動遊び、音楽遊び、課外活動という大きな項目の中で実施の内容は変化させるようにしています。 |
| | 6 | 障がいのない子どもと活動する機会があるか | 35% | 41% | 24% | ・平日利用の為、イベントに参加出来ず、すいません。 ・たまにイベントで兄弟さんとの交流もあり良いと思う。 ・コロナが落ち着かないので仕方ない | 感染状況をみて交流する機会を検討していきます |
| 保護者 への 説明等 | 7 | 利用契約時または更新時等に支援内容、利用者負担等について説明がされたか | 100% | | | | |
| | 8 | 日ごろの子どもの活動の様子がわかるように伝えているか、また発達状況や課題の共通理解ができていますか | 100% | | | | |
| | 9 | 保護者に対して育児に関する助言、または面談等が行われているか | 100% | | | | |
| | 10 | 保護者会等の開催等により放課後デイの保護者同士の連携が支援されているか | 84% | 16% | | | |
| | 11 | 保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 84% | 16% | | ・苦情など聞いたことがないので、どちらともいえないに○をしました。 ・よくわからない | 要望等があった保護者と直接対応させていただいています。周知が必要と判断した場合は全体にも周知させていただきます。 |
| | 12 | 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 92% | 8% | | 利用中の様子、ケアの事を細かく伝達して下さるのでありがたい。ただ、本人の目の前で話すと良くない事もあるので、本人から離れた所、又は連絡帳等で伝えてもらえたらと思う。恥ずかしさを感じる話等 | プライバシーについては配慮していくよう職員内で周知し、心掛けて参ります。個々で異なることもあるため、個別に教えて頂けるとありがたいです。 |
| | 13 | 定期的に会報等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信しているか | 100% | | | | |
| 14 | 個人情報に十分注意しているか | 100% | | | | | |
| 非常時 等の 対応 | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知しているか | 100% | | | | |
| | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか | 100% | | | | |
| 満足 度 | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 100% | | | | |
| | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 100% | | | コロナの状況もありますが、他事業所の子どもたちとの交流も増えたら、お互いの刺激になっていいと思う。 | 感染状況をみて系列内事業所(えすぺらんさとえすぺらんさBase)でも交流の機会をもてるように検討していきます。 |